

学年「単元名」	第4学年「ものの温まり方」
本時のねらい	水は熱せられた部分が上に上がり、かわりに上の冷たい水が下にしずむというように、水が動くことによって、全体が温まることを捉えることができる。

【授業場面・・・水を熱している場面を観察し、水の温まり方を考察する】

教師の働きかけ ・ 発問等	児童の活動 ・ 発言 ○活動
<p>【これまでの学習内容と準備物等】 ・金属の温まり方を学習している。 ※実際は、実験の様子を撮影させるが、今回は、実験の様子を事前に撮影した動画データを所定のフォルダに保存している。 ※示温インクを使用する。 注意:全体がピンク色になった後も熱し続けると沸騰する。</p>	
<p>1 実験後に気付いたことを発表させる。 ・実験で気付いたことを発表してください。</p> <p>・上からと真ん中からで分かれましたね。</p>	<p>○気付いたことを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上からだんだんと色が変わっていきました。 ・私たちのグループも上から変わっていきました。 ・ぼくたちのグループでは、はじめ熱しているところの真ん中から色が変わったよ。
<p>2 動画で確かめさせる。 ・動画で確かめてみましょう。</p>	<p>○動画を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熱しているところが、もやもやしているよ。

<p>3 動画で確かめて、水はどのように温まっていたのかを発表させる。</p> <ul style="list-style-type: none">•水はどのように温まっていたのか、撮影した動画を活用して発表しましょう。	<p>○ 水はどのように温まっていたのか発表する。</p>
--	-------------------------------

MEMO